

令和5年第2回定例会  
予算決算常任委員会  
環境生活農林水産分科会  
説明資料

- ◎ 所管事項説明  
債権処理計画（令和4年度実績・令和5年度目標）について・・・ 資料1
  
- ◎ 議案補充説明  
認定第6号 令和4年度三重県一般会計歳入歳出決算・・・・・・・・・・ 資料2

令和5年11月1日

環境生活部

## 債権処理計画（令和 4 年度実績・令和 5 年度目標）について

令和 5 年 11 月  
環境生活部

1 令和4年度 債権処理計画（実績）・・・・・・・・・・ 1

2 令和5年度 債権処理計画（目標）・・・・・・・・・・ 4

様式(実績2)

令和4年度 債権処理計画(実績・総括票)

1 部局長等名	環境生活部長
2 取りまとめ担当課名	環境生活総務課

滞納債権の現状

3 令和4年度実績

債権の性格	種別	A 令和3年度実績	B 当初(令和3年度末)	C 令和4年度目標(4年度発生分を除く。)			D 実績(令和4年度末)(4年度発生分を除く。)				E 4年度発生分期末残高	F 令和4年度末B-D+E	主な債権
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額	
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比C/B(%)	前年比C/A(%)	処理件数	全体比D/B(%)	前年比D/A(%)	D/C(%)	件数	件数	
3-1 強制徴収公債権	回収対象	1,025,380 円 0 件	<del>7,096,596,295 円</del> <del>43 件</del>	1,050,000 円 0 件	回収率 0.0	102.4	1,084,000 円 0 件	回収率 0.0	105.7	103.2	<del>484,145,901 円</del> <del>1 件</del>	<del>7,579,658,196 円</del> <del>44 件</del>	産業廃棄物の不適正処理に係る行政代執行費用
	整理対象	0 円 0 件	<del>0 円</del> <del>0 件</del>	0 円 0 件	回収率 0.0		0 円 0 件	回収率 0.0			<del>0 円</del> <del>0 件</del>	<del>0 円</del> <del>0 件</del>	
	計	1,025,380 円 0 件	7,096,596,295 円 43 件	1,050,000 円 0 件	0.0 0.0	102.4	1,084,000 円 0 件	0.0 0.0	105.7	103.2	484,145,901 円 1 件	7,579,658,196 円 44 件	
3-2 非強制徴収公債権	回収対象	0 円 0 件	<del>0 円</del> <del>0 件</del>	0 円 0 件	回収率 0.0		0 円 0 件	回収率 0.0			<del>0 円</del> <del>0 件</del>	<del>0 円</del> <del>0 件</del>	民法第702条「管理者の費用償還請求権」に基づく事務管理費用
	整理対象	0 円 0 件	<del>0 円</del> <del>0 件</del>	0 円 0 件	回収率 0.0		0 円 0 件	回収率 0.0			<del>0 円</del> <del>0 件</del>	<del>0 円</del> <del>0 件</del>	
	計	0 円 0 件	0 円 0 件	0 円 0 件	0.0 0.0		0 円 0 件	0.0 0.0			0 円 0 件	0 円 0 件	
3-3 私債権	回収対象	0 円 0 件	<del>42,877 円</del> <del>1 件</del>	0 円 0 件	回収率 100.0		0 円 0 件	回収率 0.0			<del>0 円</del> <del>0 件</del>	<del>42,877 円</del> <del>1 件</del>	民法第702条「管理者の費用償還請求権」に基づく事務管理費用
	整理対象	0 円 0 件	<del>42,877 円</del> <del>1 件</del>	42,877 円 1 件	回収率 100.0		0 円 0 件	回収率 0.0		0.0	<del>0 円</del> <del>0 件</del>	<del>42,877 円</del> <del>1 件</del>	
	計	0 円 0 件	42,877 円 1 件	42,877 円 1 件	100.0 100.0		0 円 0 件	0.0 0.0		0.0 0.0	0 円 0 件	42,877 円 1 件	
合計	回収対象	1,025,380 円 0 件	<del>7,096,639,172 円</del> <del>44 件</del>	1,050,000 円 0 件	回収率 0.0	102.4	1,084,000 円 0 件	回収率 0.0	105.7	103.2	<del>484,145,901 円</del> <del>1 件</del>	<del>7,579,701,073 円</del> <del>45 件</del>	
	整理対象	0 円 0 件	<del>42,877 円</del> <del>1 件</del>	42,877 円 1 件	回収率 0.0		0 円 0 件	回収率 0.0		0.0	<del>0 円</del> <del>0 件</del>	<del>42,877 円</del> <del>1 件</del>	
	計	1,025,380 円 0 件	7,096,639,172 円 44 件	1,092,877 円 1 件	0.0 2.3	106.6	1,084,000 円 0 件	0.0 0.0	105.7	99.2	484,145,901 円 1 件	7,579,701,073 円 45 件	

様式(実績1)

令和4年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	産業廃棄物の不適正処理に係る行政代執行費用
2 債権の性格	強制徴収公債権
3 債権の概要	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第19条の8の規定により、原因者に代わって実施した、行政代執行に要した費用
4 滞納となった要因等	原因者の資力不足で措置命令による是正が不履行になったことから行政代執行となっており、事業規模も大きいため掛かった費用の請求に対して原因者の支払いに限度があるため。
5 部局長等名	環境生活部長
6 所管課等名	廃棄物対策課

7 取組方針	行政代執行に要した費用は、国税滞納処分等の例により徴収できることから、原因者の財産調査を実施し、可能なものは差し押さえ等の強制徴収をしていき、分割納付中の滞納者については、納付指導により確実に納付させ、可能な限りの回収に努めています。未済額が増加傾向にあります。 そのような状況下で、原因者に対しては、「不適正処理は許さない」という、強い姿勢で面談等を実施し、原因者の経済状況の変化を確実に把握しつつ、粘り強く納付指導を行い、分納額の増額や、分納とは別に少額でも自主的な納付をさせることによって、少しでも債権回収に努めていきます。
8 取組成果	令和4年度の債権回収については、原因者に対し誓約事項に基づいた分割納付の滞納がないよう面談等を通じた納付指導等により目標金額を達成しました。

滞納債権の現状

9 令和4年度実績

債権の性格	種別	A 令和3年度実績	B 当初(令和3年度末)	C 令和4年度目標(4年度発生分を除く。)			D 実績(令和4年度末)(4年度発生分を除く。)				E 4年度発生分期末残高	F 令和4年度末 B-D+E		
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額		
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数		
9-1 強制徴収公債権	回収対象	1,025,380 円		1,050,000 円	回収率	102.4	1,084,000 円	回収率	105.7	103.2				
		0 件		0 件	回収率		0 件	回収率						
	整理対象	0 円		0 円	整理率		0 円	整理率						
		0 件		0 件	整理率		0 件	整理率						
	計	1,025,380 円	7,096,596,295 円	1,050,000 円	処理率	0.0	102.4	1,084,000 円	処理率	0.0	105.7	103.2	484,145,901 円	7,579,658,196 円
		0 件	43 件	0 件	処理率	0.0		0 件	処理率	0.0			1 件	44 件

様式(実績1)

令和4年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	民法第702条「管理者の費用償還請求権」に基づく事務管理費用
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法第2条第5項に定める事業者である原因者が多気郡明和町地内に放棄していたポリ塩化ビフェニル廃棄物等について、三重県が民法第697条「管理者の管理義務」に定める事務管理を行った際に要した費用
4 滞納となった要因等	原因者は、平成27年1月に解散し、将来その事業を再開する見込みがない状態であり、支払い能力を有していないため。
5 部局長等名	環境生活部長
6 所管課等名	廃棄物対策課

7 取組方針	令和元年度(令和2年3月23日)に、三重県債権の管理及び私債権の徴収に関する条例第11条第1号の規定による徴収停止の措置を採ったことから、3年経過後(令和5年3月24日以降)に、徴収停止事由に該当しているかどうか再確認した後、債権放棄を行う予定です。
8 取組成果	徴収停止時と状況に変化がないことを確認しています。

滞納債権の現状

9 令和4年度実績

債権の性格	種別	A 令和3年度実績	B 当初(令和3年度末)	C 令和4年度目標(4年度発生分を除く。)			D 実績(令和4年度末)(4年度発生分を除く。)				E 4年度発生分期末残高	F 令和4年度末B-D+E
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比C/B(%)	前年比C/A(%)	処理件数	全体比D/B(%)	前年比D/A(%)	D/C(%)	件数	件数
9-3	回収対象	0円		0円	回収率		0円	回収率				
		0件		0件	回収率		0件	回収率				
私債権	整理対象	0円		42,877円	整理率		0円	整理率		0.0		
		0件		1件	整理率		0件	整理率		0.0		
	計	0円	42,877円	42,877円	処理率	100.0	0円	処理率	0.0	0.0	0円	42,877円
		0件	1件	1件	処理率	100.0	0件	処理率	0.0	0.0	0件	1件

## 様式(目標2)

## 令和5年度 債権処理計画(目標・総括票)

1 部局長等名	環境生活部長
2 取りまとめ担当課名	環境生活総務課

## 滞納債権の現状

## 3 令和5年度目標

債権の性格	種別	A 令和4年度末	B 令和5年度 目標 (5年度発生分を除く。)				C 令和5年度当初に存在する債権にかかる令和4年度処理額 (4年度発生分を除く。)	主な債権
		未済額	処理額		回収率・整理率		処理額	
		未済件数	処理件数		全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数	
3-1 強制徴収 公債権	回収		1,084,000 円	回収率		100.0	1,084,000 円	産業廃棄物の不適正処理に係る行政代執行費用
			0 件	回収率			0 件	
	整理		0 円	整理率			0 円	
			0 件	整理率			0 件	
計	7,579,658,196 円 44 件	1,084,000 円 0 件	処理率	0.0	100.0	1,084,000 円 0 件		
3-2 非強制徴収 公債権	回収		0 円	回収率			0 円	
			0 件	回収率			0 件	
	整理		0 円	整理率			0 円	
			0 件	整理率			0 件	
計	0 円 0 件	0 円 0 件	処理率			0 円 0 件		
3-3 私債権	回収		0 円	回収率			0 円	民法第702条「管理者の費用償還請求権」 に基づく事務管理費用
			0 件	回収率			0 件	
	整理		42,877 円	整理率			0 円	
			1 件	整理率			0 件	
計	42,877 円 1 件	42,877 円 1 件	処理率	100.0		0 円 0 件		
合計	回収		1,084,000 円	回収率		100.0	1,084,000 円	
			0 件	回収率			0 件	
	整理		42,877 円	整理率			0 円	
			1 件	整理率			0 件	
計	7,579,701,073 円 45 件	1,126,877 円 1 件	処理率	0.0	104.0	1,084,000 円 0 件		

※ 前年度に完済した債権は、現年度の債権処理計画(目標)を作成しないことから、C欄に含まれません。  
完済した債権を含む前年度の債権処理実績は、別冊「債権処理計画(実績)」でまとめています。

様式(目標1)

令和5年度 債権処理計画(目標・個票)

1 債権名	産業廃棄物の不適正処理に係る行政代執行費用
2 債権の性格	強制徴収公債権
3 債権の概要	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第19条の8の規定により、原因者に代わって実施した、行政代執行に要した費用
4 滞納となった要因等	原因者の資力不足で措置命令による是正が不履行になったことから行政代執行となっており、事業規模も大きいため掛かった費用の請求に対して原因者の支払いに限度があるため。
5 部局長等名	環境生活部長
6 所管課等名	廃棄物対策課

7 取組 方針	<p>行政代執行に要した費用は、国税滞納処分の例により徴収できることから、原因者の財産調査を実施し、可能なものは差し押さえ等の強制徴収をしていき、分割納付中の滞納者については、納付指導により確実に納付させ、可能な限りの回収に努めています。未済額が増加傾向にあります。</p> <p>そのような状況下で、原因者に対しては、「不適正処理は許さない」という、強い姿勢で面談等を実施し、原因者の経済状況の変化を確実に把握しつつ、粘り強く納付指導を行い、分納額の増額や、分納とは別に少額でも自主的な納付をさせることによって、少しでも債権回収に努めていきます。</p> <p>なお、回収困難な債権については、執行停止の可否を検討し、当該債権の整理を進めていきます。</p>
---------------	--

滞納債権の現状

8 令和5年度目標

債権の性格	種別	A 令和4年度末	B 令和5年度 目標 (5年度発生分を除く。)			C 令和5年度当初に存在する債権にかかる令和4年度処理額 (4年度発生分を除く。)	備考	
		未済額	処理額	回収率・整理率		処理額		
		未済件数	処理件数	全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数		
8-1  強制徴収 公債権	回収		1,084,000 円	回収率		100.0	1,084,000 円	
			0 件	回収率			0 件	
	整理		0 円	整理率			0 円	
			0 件	整理率			0 件	
	計		7,579,658,196 円	1,084,000 円	処理率	0.0	100.0	1,084,000 円
			44 件	0 件	処理率	0.0		0 件

様式(目標1)

令和5年度 債権処理計画(目標・個票)

1 債権名	民法第702条「管理者の費用償還請求権」に基づく事務管理費用
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法第2条第5項に定める事業者である原因者が多気郡明和町地内に放棄していたポリ塩化ビフェニル廃棄物等について、三重県が民法第697条「管理者の管理義務」に定める事務管理を行った際に要した費用
4 滞納となった要因等	原因者は、平成27年1月に解散し、将来その事業を再開する見込みがない状態であり、支払い能力を有していないため。
5 部局長等名	環境生活部長
6 所管課等名	廃棄物対策課

7 取組方針	令和元年度(令和2年3月23日)に、三重県債権の管理及び私債権の徴収に関する条例第11条第1号の規定による徴収停止の措置を行ってから3年を経過したため、整理を進めていきます。
--------	---

滞納債権の現状

8 令和5年度目標

債権の性格	種別	A 令和4年度末	B 令和5年度目標 (5年度発生分を除く。)			C 令和5年度当初に存在する債権にかかる令和4年度処理額 (4年度発生分を除く。)	備考	
		未済額	処理額	回収率・整理率		処理額		
		未済件数	処理件数	全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数		
8-3  私債権	回収		0 円	回収率		0 円		
			0 件	回収率		0 件		
	整理		42,877 円	整理率		0 円		
			1 件	整理率		0 件		
	計		42,877 円	42,877 円	処理率	100.0		0 円
			1 件	1 件	処理率	100.0		0 件

令和 4 年度  
歳入歳出決算 補充説明書

令和 5 年 11 月  
環境生活部

環境生活部の所管する令和4年度歳入歳出決算につきまして、お手元の「令和4年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」により、ご説明申し上げます。

### 【一般会計・歳入】

まず、一般会計の歳入決算について、ご説明申し上げます。

予算現額	97億2,026万6,100円
調定額	167億5,130万8,135円
収入済額	91億7,160万7,062円
収入未済額	75億7,970万1,073円

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

## 第8款 使用料及び手数料

### 第1項 使用料

第1目 総務使用料（46頁）のうち当部関係は、

予算現額	6,525万4,000円
調定額	6,396万9,877円
収入済額	6,396万9,877円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目 (節)	収入済額
美術館観覧料	24,076,130円
総合博物館観覧料	16,295,250円
建物使用料	15,630,091円
斎宮歴史博物館観覧料	5,835,590円

### 第2項 手数料

第1目 総務手数料（50頁）のうち当部関係は、

予算現額	2,102万1,000円
調定額	3,145万9,150円
収入済額	3,145万9,150円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目 (節)	収入済額
旅券事務手数料	31,408,000円

第3目 衛生手数料（52頁）のうち当部関係は、

予算現額	1億2,024万3,000円
調定額	1億2,131万5,000円
収入済額	1億2,131万5,000円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目 (節)	収入済額
産業廃棄物処理業等許可申請手数料	111,776,000円
自動車リサイクル法登録・許可等申請手数料	1,752,000円
温泉掘さく許可手数料	1,746,000円
浄化槽保守点検業者登録手数料	1,728,000円
特定建築物清掃業者等登録手数料	1,520,000円
フロン類充填回収業者等登録手数料	1,479,000円
土砂埋立許可申請手数料	1,104,000円

第9款 国庫支出金

第2項 国庫補助金

第1目 総務費補助金（78頁）のうち当部関係は、

予算現額	4億5,941万1,000円
調定額	4億 915万1,796円
収入済額	4億 915万1,796円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目 (節)	収入済額
隣保館事業推進補助金	164,507,000円
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	70,594,485円
国宝重要文化財等防災施設整備費補助金	68,921,000円
地方消費者行政強化交付金	29,908,485円
文化芸術振興費補助金	22,010,000円
性犯罪・性暴力被害者支援交付金	12,742,000円
外国人受入環境整備交付金	10,000,000円
地域女性活躍推進交付金	7,933,000円
国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金	6,659,000円
地方創生推進交付金	5,451,826円
文化資源活用事業費補助金	4,878,000円

第3目 衛生費補助金（84頁）のうち当部関係は、

予算現額	15億7,992万2,000円
調定額	12億6,235万9,799円
収入済額	12億6,235万9,799円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目 (節)	収入済額
生活基盤施設耐震化等交付金	945,786,000円
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	252,408,080円
地域環境保全対策費補助金	58,162,000円
地方創生推進交付金	3,412,620円
地方消費者行政強化交付金	2,573,099円

第9目 教育費補助金（104頁）のうち当部関係は、

予算現額	33億9,684万6,000円
調定額	34億2,015万7,999円
収入済額	34億2,015万7,999円

収入済額の内訳は次のとおりです。

科 目 (節)	収入済額
高等学校等就学支援金交付金	2,517,941,030円
私立高等学校等経常費助成費補助金	743,873,000円
私立専門学校授業料等減免補助金	56,968,300円
高等学校等修学支援事業費補助金	49,014,748円
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	37,478,921円
高等学校等就学支援金事務費交付金	14,882,000円

### 第3項 委託金

第1目 総務費委託金（108頁）のうち当部関係は、

予算現額	1,402万9,000円
調定額	1,256万6,000円
収入済額	1,256万6,000円

収入済額の内訳は次のとおりです。

科 目 (節)	収入済額
人権啓発活動等委託金	12,566,000円

第3目 衛生費委託金（112頁）のうち当部関係は、

予算現額	1,843万7,000円
調定額	1,501万 43円
収入済額	1,501万 43円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目 (節)	収入済額
国民参加による気候変動情報収集・分析業務委託金	4,915,410円
広域総合水質調査委託金	4,848,261円
NOx等総量削減計画目標達成状況等調査委託金	3,249,787円

## 第10款 財産収入

### 第1項 財産運用収入

第1目 財産貸付収入（120頁）のうち当部関係は、

予算現額	291万円
調定額	292万4,624円
収入済額	292万4,624円

収入済額の内訳は次のとおりです。

科 目 (節)	収入済額
家屋貸下料	2,730,224円
地所貸下料	194,400円

第2目 利子及び配当金（120頁）のうち当部関係は、

予算現額	33万8,000円
調定額	33万5,483円
収入済額	33万5,483円

これは、環境保全基金などの基金運用に伴う利子収入です。

### 第2項 財産売払収入

第2目 物品売払収入（120頁）のうち当部関係は、

予算現額	635万円
調定額	647万1,200円
収入済額	647万1,200円

これは、総合博物館や美術館などにおける図録等の販売収入です。

## 第11款 寄附金

### 第1項 寄附金

第2目 総務費寄附金（124頁）のうち当部関係は、

予算現額	510万4,000円
調定額	545万5,654円
収入済額	545万5,654円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目 (節)	収入済額
文化振興費寄附金	4,920,000円

第8目 衛生費寄附金（124頁）のうち当部関係は、

予算現額	215万3,000円
調定額	221万3,028円
収入済額	221万3,028円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目 (節)	収入済額
環境保全基金寄附金	2,153,028円

## 第12款 繰入金

### 第2項 基金繰入金

第1目 基金繰入金（128頁）のうち当部関係は、

予算現額	4億6,748万8,000円
調定額	4億1,437万1,576円
収入済額	4億1,437万1,576円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目 (細 節)	収入済額
環境保全基金繰入金	370,287,983円
財政調整基金繰入金	19,836,773円
文化振興基金繰入金	14,438,680円
昭和学寮顕彰人材育成基金繰入金	9,725,140円

## 第13款 繰越金

### 第1項 繰越金

第1目 繰越金（130頁）のうち当部関係は、

予算現額	2,354万4,100円
調定額	2,354万4,100円
収入済額	2,354万4,100円

これは、令和3年度からの繰越事業に充当したものです。

## 第14款 諸収入

### 第5項 受託事業収入

第4目 衛生関係受託事業収入（138頁）のうち当部関係は、

予算現額	356万3,000円
調定額	355万7,300円
収入済額	355万7,300円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目 (細 節)	収入済額
四日市港内水準測量受託事業収入	3,007,300円

### 第6項 収益事業収入

第1目 宝くじ収入（142頁）のうち当部関係は、

予算現額	1億8,898万9,000円
調定額	1億8,896万7,710円
収入済額	1億8,896万7,710円

これは、自治宝くじ収益金の配分によるものです。

### 第8項 雑入

第2目 雑入（142頁）のうち当部関係は、

予算現額	7,266万4,000円
調定額	5億5,331万1,512円
収入済額	6,916万5,611円
収入未済額	4億8,414万5,901円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目 (細 節)	収入済額
国庫返還金等	43,362,342円
雑入	18,991,296円
自動販売機等光熱水費負担金	4,592,654円

収入未済額は、産業廃棄物の不適正処理に係る行政代執行経費等であり、債務者に求償いたしましたが、収納に至らなかったことによるものです。

第3目 過年度収入（146頁）のうち当部関係は、

予算現額	0円
調定額	70億9,663万9,172円
収入済額	108万4,000円
収入未済額	70億9,555万5,172円

収入未済額は、産業廃棄物の不適正処理に係る行政代執行経費等であり、債務者に求償いたしましたが、収納に至らなかったことによるものです。

第5目 弁償金（146頁）のうち当部関係は、

予算現額	0円
調定額	52万7,112円
収入済額	52万7,112円

これは、公用車の追突事故に伴い、事故の相手方から受け入れた弁償金です。

## 第15款 県債

### 第1項 県債

第1目 総務債（150頁）のうち当部関係は、

予算現額	5億9,900万円
調定額	5億2,900万円
収入済額	5億2,900万円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目 (節)	収入済額
総合文化センター管理運営費充当	334,000,000円
美術館費充当	83,000,000円
斎宮歴史博物館費充当	54,000,000円
総合博物館費充当	31,000,000円
図書館費充当	18,000,000円

第3目 衛生債（154頁）のうち当部関係は、

予算現額	26億7,300万円
調定額	25億8,800万円
収入済額	25億8,800万円

収入済額の主な内訳は次のとおりです。

科 目 (節)	収入済額
産業廃棄物不法投棄対策事業費充当	2,458,000,000円
環境試験研究管理費充当	47,000,000円

以上が、歳入の概要です。

## 【一般会計・歳出】

続きまして、歳出決算について、ご説明申し上げます。

環境生活部関係全体では、

予算現額	202億4,501万7,100円
支出済額	195億2,955万5,990円
翌年度繰越額	3億5,737万 380円
不用額	3億5,809万 730円

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

### 第2款 総務費

第5項 生活文化費（206頁）は、

予算現額	47億2,402万2,000円
支出済額	45億4,567万6,357円
翌年度繰越額	6,856万2,160円
不用額	1億 978万3,483円

第1目 生活対策費（206頁）は、

予算現額	14億5,490万円
支出済額	14億3,260万5,170円
不用額	2,229万4,830円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	主な事業内容
給与費	1,276,031,366円	人件費（151名分）
NPO活動支援事業費	61,021,374円	みえ県民交流センターの管理運営等
企画調整費	26,365,021円	部内管理運営等
性別に基づく暴力等への取組費	26,168,167円	「みえ性暴力被害者支援センターよりこ」の運営等
政策・方針決定過程への女性の参画費	11,882,086円	男女共同参画審議会の開催、LGBT等の相談支援等
男女共同参画に関する意識の普及と教育の推進費	16,926,712円	男女共同参画センターの指定管理料、コロナ禍における女性支援のための相談体制拡充等
NPO推進事業費	6,924,493円	法人認証等事務
安全安心まちづくり事業費	3,927,278円	犯罪被害者等支援事業等
職業生活等における女性活躍の推進費	3,358,673円	女性が働きやすい職場環境づくりに向けた効果的な取組に対する支援

不用額の主なものは、「NPO活動支援事業費」の災害ボランティア支援等の対象となる大規模災害が発生しなかったことによる経費の執行残、「男女共同参画に関する意識の普及と教育の推進費」の不安や困難を抱える女性を支援する相談業務に係る委託料の執行残です。

第2目 交通安全対策費（208頁）は、

予算現額	5,430万5,000円
支出済額	5,188万2,831円
不用額	242万2,169円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	主な事業内容
交通安全教育・学習推進事業費	39,355,000円	交通安全研修センターの管理運営
交通安全運動展開事業費	4,118,888円	四季の交通安全運動等
交通安全総合対策推進事業費	3,360,403円	交通事故相談等
飲酒運転0をめざす推進運動事業費	3,076,871円	飲酒運転根絶に向けた教育、普及啓発、アルコール依存症に関する受診義務通知事務等
交通弱者の交通事故防止事業費	1,971,669円	高齢者の交通安全緊急対策等

第3目 文化振興費（210頁）は、

予算現額	7,781万3,000円
支出済額	7,187万9,272円
不用額	593万3,728円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	主な事業内容
文化創造活動支援事業費	32,669,031円	文化政策の推進、文化団体等の活動再開支援事業等
県史編さん事業費	22,019,510円	「三重県史研究」の発行、歴史資料の調査研究、保存・継承事業等
特定歴史公文書等保存・利用事業費	8,663,071円	特定歴史公文書等の保存・利用等
多様な学びと文化による絆づくり事業費	8,444,660円	文化、歴史、美術体験の各種事業等

第4目 人権施策推進費（212頁）は、

予算現額	4億1,822万8,000円
支出済額	3億7,934万1,413円
翌年度繰越額	2,984万7,000円
不用額	903万9,587円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	主な事業内容
人権が尊重されるまちづくりの推進費	279,720,393円	人権施策総合推進事業、隣保館運営費補助等
人権センター管理運営費	53,426,072円	人権センター管理運営等
人権センター啓発活動推進事業費	35,775,260円	人権啓発事業等
人権擁護の推進費	10,419,688円	人権相談、調査・研究事業等

翌年度繰越額は、「人権センター管理運営費」の2,984万7,000円で、人権センター照明設備LED化改修工事等について、半導体不足のため資材の調達が困難となったことにより、年度内の完成が見込めなくなったものです。

第6目 国際化対応費（214頁）は、

予算現額	1億9,491万円
支出済額	1億8,973万5,819円
不用額	517万4,181円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	主な事業内容
国際交流活動の支援費	106,960,094円	旅券発給事務、外国青年招致事業費（JETプログラム）等
共生社会の形成費	70,571,166円	外国人住民等への支援等
外国青年招致事業費（JET青年特別人件費）	12,204,559円	国際交流員（CIR）3名の人件費

第7目 消費生活事業費（214頁）は、

予算現額	6,071万5,000円
支出済額	5,113万1,719円
不用額	958万3,281円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	主な事業内容
消費者啓発事業費	20,491,119円	消費者啓発、消費者教育事業等
事業者指導・相談対応強化費	19,767,212円	消費生活相談、事業者への法令指導事業等
消費生活総務費	10,873,388円	消費生活対策審議会等の開催、市町等への消費者行政推進補助事業等

第8目 総合文化センター費（216頁）は、

予算現額	15億2,455万7,000円
支出済額	14億5,889万2,648円
翌年度繰越額	3,871万5,160円
不用額	2,694万9,192円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	主な事業内容
総合文化センター管理運営費	1,185,327,920円	総合文化センターの管理運営、設備保全、修繕等
図書館費	193,105,728円	図書館の管理運営等
文化会館事業費	70,758,000円	文化会館での各種公演、活動事業等
生涯学習センター費	9,701,000円	生涯学習センターの管理運営等

翌年度繰越額は、「総合文化センター管理運営費」の3,871万5,160円で、総合文化センター受変電設備改修工事等について、半導体不足のため資材の調達が困難となったことにより、年度内の完成が見込めなくなったものです。また、不用額の主なものは、「総合文化センター管理運営費」の施設保全等に係る修繕料の執行残です。

第9目 博物館費（218頁）は、

予算現額	2億7,528万2,000円
支出済額	2億7,424万3,950円
不用額	103万8,050円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	主な事業内容
総合博物館費	274,243,950円	総合博物館の管理運営、各種展示事業等

第10目 美術館費（220頁）は、

予算現額	4億1,802万4,000円
支出済額	3億9,519万347円
不用額	2,283万3,653円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	主な事業内容
美術館費	395,190,347円	美術館の管理運営、各種展示事業等

不用額の主なものは、美術館の施設保全等に係る工事請負費の執行残です。

第11目 斎宮歴史博物館費（222頁）は、

予算現額	2億4,528万8,000円
支出済額	2億4,077万3,188円
不用額	451万4,812円

支出済額の内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	主な事業内容
斎宮歴史博物館費	226,448,526円	斎宮歴史博物館の管理運営、各種展示事業等
斎宮跡保存対策費	14,324,662円	斎宮跡の学術発掘調査研究事業

#### 第4款 衛生費

第6項 環境保全費（296頁）は、

予算現額	72億7,592万9,100円
支出済額	67億7,555万5,952円
翌年度繰越額	2億8,415万2,220円
不用額	2億1,622万928円

第1目 環境総務費（296頁）は、

予算現額	18億4,274万円
支出済額	18億3,839万7,378円
不用額	434万2,622円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	主な事業内容
環境保全関係給与費	1,226,464,273円	人件費（150名分）
環境保全総務費	568,638,850円	部内管理運営費、環境保全基金積立金等
環境学習情報センター運営費	32,090,162円	環境学習情報センターの管理運営等
環境総合情報システム運営費	6,252,399円	HP「みえの環境」、総合情報システムの維持管理等
環境行動促進事業費	4,432,048円	地球温暖化防止活動推進員の活動支援事業等

第2目 廃棄物対策費（298頁）は、

予算現額	32億 818万1,100円
支出済額	30億8,286万7,228円
不用額	1億2,531万3,872円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	主な事業内容
環境修復事業費	2,771,327,525円	産業廃棄物の不適正処理に係る行政代執行等
資源循環システム構築事業費	111,293,767円	産業廃棄物抑制等補助事業等
不法投棄等の未然防止・是正の推進事業費	70,010,237円	不適正処理事案の早期発見・是正のため、支援システムを活用した監視・指導等
廃棄物適正処理推進事業費	44,264,279円	廃棄物の適正処理を推進するための指導やPCB廃棄物対策等
産業廃棄物適正管理推進事業費	30,765,353円	多量排出事業者の産業廃棄物処理計画の策定指導等
「ごみゼロ社会」実現推進事業費	27,388,424円	一般廃棄物処理実態調査等
プラスチック及び食品ロススマート利用促進事業費	21,666,907円	プラスチックのマテリアルリサイクルの促進及び食品ロスの削減対策の推進等

不用額の主なものは、「環境修復事業費」の産業廃棄物の不適正処理に係る行政代執行等に要した経費の執行残です。

第3目 環境指導費（300頁）は、

予算現額	20億9,509万4,000円
支出済額	17億2,842万7,555円
翌年度繰越額	2億8,415万2,220円
不用額	8,251万4,225円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	主な事業内容
水道指導監督費	990,208,814円	市町水道施設の耐震化整備等にかかる補助等
脱炭素社会推進事業費	272,902,377円	ミッションゼロ2050みえ推進チームの運営及び取組の実施、県庁舎等の電気自動車専用充電設備の運営等
観測調査費	127,689,987円	テレメータシステムによる大気汚染の常時監視等
水道事業会計支出金	122,189,000円	企業庁水道事業会計への出資等
水環境保全対策費	89,117,797円	公共用水域及び地下水の常時監視、海岸漂着物対策推進事業等
生活排水対策費	73,036,468円	浄化槽の設置にかかる補助及び各種啓発事業の実施等
ダイオキシン類等化学物質対策推進事業費	14,207,155円	ダイオキシン類の環境調査や規制対象工場への立入検査等
地盤沈下対策費	12,088,510円	地盤沈下の状況を把握するため水準測量、地下水位の観測等
地球温暖化対策普及事業費	8,511,425円	県内の気候変動影響に関する情報の収集・分析等
大気環境保全対策費	8,499,014円	規制対象工場への立入検査、光化学スモッグの緊急時対応等

翌年度繰越額は、「脱炭素社会推進事業費」の2億8,261万2,220円で、省エネ性能の高い家電製品への買い替えを支援する事業について、キャンペーン期間を延長して実施するために繰り越したものと、「水道指導監督費」の154万円で、市町に対する補助事業について、大雨により工事に使用する道路が被災し、その復旧に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものです。また、不用額の主なものは、「水環境保全対策費」の海岸漂着物等対策補助金等にかかる執行残、「観測調査費」の環境総合監視システム再構築業務及び大気汚染自動測定装置等購入に係る経費の執行残、「生活排水対策費」の浄化槽設置促進事業補助金の執行残です。

第6目 環境試験研究費（302頁）は、

予算現額	1億2,991万4,000円
支出済額	1億2,586万3,791円
不用額	405万 209円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額	主な事業内容
環境試験研究管理費	112,136,774円	保健環境研究所の管理運営、検査分析機器の維持、整備等
資源循環技術開発費	11,963,763円	不法投棄等現場における迅速安全性確認事業やリサイクル材の環境リスク評価に関する調査研究等

## 第10款 教育費

### 第8項 私学振興費

第1目 私学振興費（470頁）は、

予算現額	82億4,506万6,000円
支出済額	82億 832万3,681円
翌年度繰越額	465万6,000円
不用額	3,208万6,319円

支出済額の主な内訳は次のとおりです。

細事業名	支出済額	主な事業内容
私立高等学校等振興補助金	5,055,007,945円	私立小・中・中等・高等学校の教育に係る経常的経費等に対する助成
私立高等学校等就学支援金交付事業費	2,536,834,998円	私立高等学校等における生徒等の授業料に要する経費に対する助成
私立特別支援学校振興補助金	223,834,446円	私立特別支援学校の教育に係る経常的経費に対する助成
私立高等学校等教育費負担軽減事業費	162,994,883円	私立高校生等奨学給付金や私立高等学校等における授業料の減免に要する経費に対する助成
私立専門学校授業料等減免補助金	113,985,750円	私立専門学校における授業料等の減免に要する経費に対する助成
私立専修学校振興補助金	56,538,398円	私立専修学校の教育に係る経常的経費に対する助成

翌年度繰越額は、「私立学校振興費」の465万6,000円で、私立の小学校、中学校、特別支援学校等の送迎用バスの子ども置き去り防止を支援する安全装置の導入促進に係る補助金について、国の補助対象となる安全装置のリスト公表が令和5年1月下旬となったことにより、年度内の完了が見込めなくなったものです。また、不用額の主なものは、「三重県私立学校物価高騰対策支援補助金」、「私立高等学校等就学支援金交付事業費」及び「私立高等学校等振興補助金」で、いずれも補助金の執行残です。

以上で、環境生活部関係の令和4年度歳入歳出決算の概要説明を終わらせていただきます。